

## 【出題意図】

地域における看護は、人口動態、人々の価値観、ニーズの多様性や社会情勢などの影響を受けながら変化し、さまざまな場で展開されている。

この問題では、日本社会の高齢化の人口動態、認知症高齢者の推移をふまえて認知症の動向並びに医療機関や地域におけるさまざまな施策を理解したうえで、認知症の予防、認知症の早期発見・早期対応、認知症の看護、認知症家族への看護や認知症に優しい地域づくり、地域の社会資源を適切に理解し支援を考えることが求められる。対象者である本人・家族の状況、地域の状況、看護職が所属組織の機能や役割をふまえて、『地域共生社会』における看護について考察できる能力を有しているのかについて確認する。